

32405 人と動物との共生環境づくりの推進

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

1. 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を実施します。

1 狂犬病予防

狂犬病予防法に基づく、畜犬登録、狂犬病予防注射接種率向上のため市町村と協働して啓発活動を行った。

また、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬の放し飼い防止の指導、野犬の捕獲、飼えなくなった犬や猫の引き取りを行った。

(1)平成19年度月別犬捕獲等業務、咬傷事故届及び猫収容数

平成20年3月31日現在

区分 月別	犬捕獲等業務				咬傷事故届	猫収容頭数
	犬捕獲頭数	犬引取頭数	犬返還頭数	犬処分頭数		
平成19年4月	13	2	6	9	1	40
5月	10	2	3	9	4	43
6月	8	5	0	13	1	45
7月	13	14	5	22	0	56
8月	5	11	3	13	4	37
9月	9	4	0	13	0	26
10月	4	8	6	6	1	43
11月	5	7	2	10	0	7
12月	6	13	2	17	0	7
平成20年1月	12	5	1	16	0	4
2月	2	18	1	19	1	12
3月	4	5	4	5	0	9
計	91	94	33	152	12	329

(2)特定動物の飼養状況

平成20年3月31日現在

飼育場所	種類	頭数	目的
伊賀市	サーバルキヤット	1頭	愛玩用
伊賀市	ニホンザル	1頭	愛玩用
名張市	ニホンザル	1頭	愛玩用

325 感染症対策の推進

32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
2. 性病や大きな社会問題となっているエイズのまん延を防止するため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
3. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診を実施し、まん延を防止します。

1 感染症の予防事業

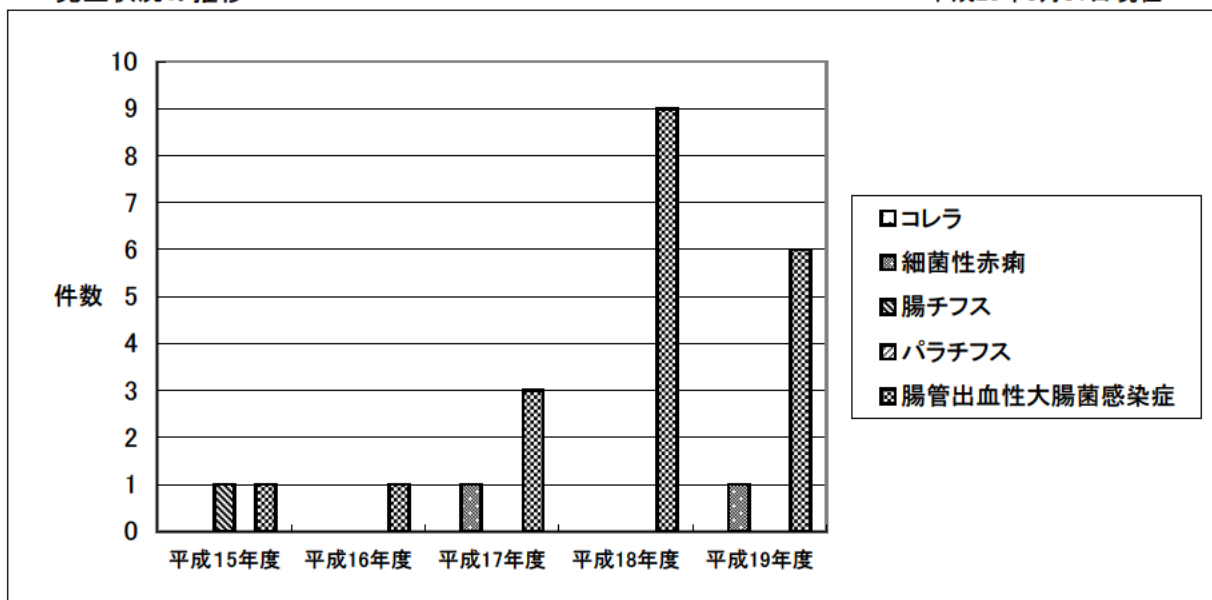
各種感染症の予防対策と防疫対策の推進を図り、患者発生防止に努めた。

(1)第1類・第2類感染症の発生状況 0件

(2)第3類感染症の発生状況 細菌性赤痢 1件、腸管出血性大腸菌感染症 6件

発生状況の推移

平成20年3月31日現在



* 感染症法の改正にともない、最新の医学的知見に基づいた感染症類型に見直され、コレラ・細菌性赤痢・腸チフス・パラチフスが三類感染症に規定された。(施行日:平成19年4月1日)

(3)検疫通報 0件

(4)行政検査実施状況 平成20年3月31日現在

計	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	感染性胃腸炎
76	7	49	20

2 エイズ対策事業

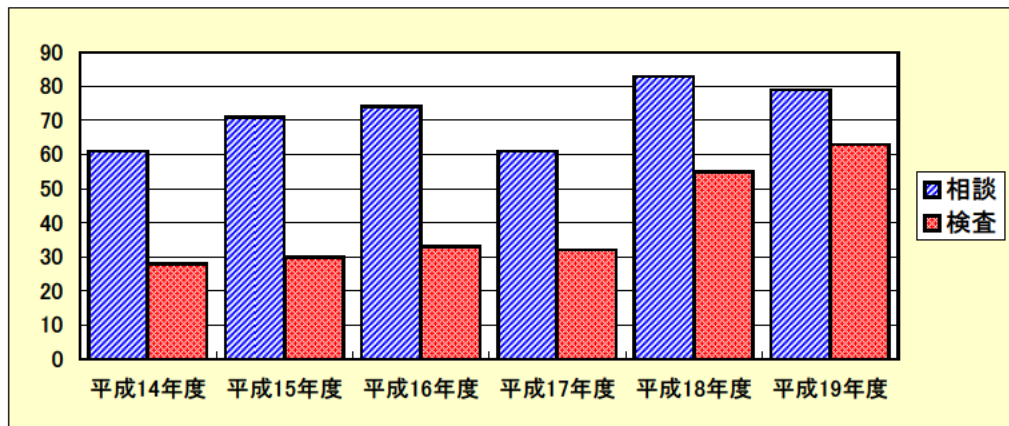
エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施した。

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

(1)相談、検査状況 平成20年3月31日現在

	男	女	計
エイズ相談件数	51	28	79
エイズ検査件数	42	21	63

相談・検査件数の推移



(2)普及啓発状況

エイズを含めた性感染症の予防と、患者及び感染者に対する差別や偏見の解消を図る事を目的に普及啓発を実施した。

1)研修会・健康教育の実施

実施日	内容	参加者
H19年9月28日	「思春期におけるエイズ等の性感染症予防教育のあり方について」講師:京都大学客員研究員	養護教諭 49名
H19年11月15日	「性のトラブルを避けるために」講師:金丸産婦人科院長	高校3年生 153名
H20年1月18日	「エイズ等の性感染症予防について」講師:保健福祉事務所保健師	定時制高校生 徒34名

2)キャンペーン等の実施

実施日	内容	対象者
H19年9月	エイズ検査啓発カードの配布	飲食店 172店舗
H19年10月7日 10月27日	市健康まつりにてエイズ啓発コーナーの設置	来所者 350名
H19年11月27日 ~12月4日	伊賀庁舎にて世界エイズデー啓発コーナーの設置	来庁者 450名
H19年11月30日	世界エイズデー街頭キャンペーン	住民 600名



(3)特定感染症検査

平成20年3月31日現在

	男	女	計
梅毒検査件数	39	19	58
B型肝炎検査件数	48	70	118
C型肝炎検査件数	85	255	340

レッドリボンは、HIV感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を表すシンボルです。

3 結核予防事業

結核予防の第一原則である感染源となる患者を発見するため、結核健康診断を実施し早期発見と早期治療の徹底を図った。また、患者に対しては、月2回結核診査協議会を開催し、結核医療の公費負担の適正化を図った。

(1) 結核健康診断実施状況

ア 乳幼児等予防接種実施状況

平成20年3月31日現在

対象者の年齢区分	対象者数 A	BCG 接種者数 B	接種率 B/A
6ヶ月未満	伊賀市 839人	839人	100.0%
	名張市 606人	611人	100.8%

イ 学校健康診断

(ア) 小中学校(職員)

平成20年3月31日現在

区分	対象者数A	精密検診 対象者数 B	精査率 B/A	精密検査結果				
				異常なし	その他の 疾病	結核発病 の恐れ	結核患者	未実施
小学校	794人	2人	0.3%	2人	0人	0人	0人	0人
中学校	442人	1人	0.2%	1人	0人	0人	0人	1人

(イ) 高等学校以上(生徒・職員)

平成20年3月31日現在

学校別 区分	対象者数	間接撮影		精密検診				
		受診者数	受診率%	対象者数	異常なし	その他の 疾病	結核発病 の恐れ	結核患者
高等学校 (生徒)	1,807	1,797	99.4%	1	1	0	0	0
その他学校 (生徒)	191	191	100.0%	0	0	0	0	0
高等学校 (職員)	/	/	/	/	/	/	/	/
その他学校 (職員)	160	158	98.8%	3	1	1	0	0

ウ 一般住民健康診断

平成20年3月31日現在

区分 市別									
	対象者数	受診者数	受診率%	対象者数	受診者数	異常なし	その他 疾病	結核発病 の恐れ	結核患 者
伊賀市	26,311	4,433	16.8%	95	50	10	0	0	0
名張市	16,639	1,469	8.8%	18	13	3	10	0	0

エ 事業所検診実施状況

平成20年3月31日現在(単位:人)

(2) 結核健康診断実施状況

		検診 実人員	ツベルク リン反応	BCG 接種	QFT 検査	直接 撮影	喀痰 検査	患者 発見数
		268	8	0	73	218	0	1
		51	0	0	0	51	0	0
		19	0	0	0	21	3	0
		0	0	0	0	0	0	0

(3) 結核医療事業

ア 病状別受療状況

平成19年12月31日現在

イ 市別新登録患者数 平成19年12月31日現在

市別 区分	計	伊賀市	名張市
19年新登録患者数(潜在性結核感染症・非定型含む)	27	14	13

ウ 登録及び登録除外の状況 平成19年12月31日現在

18年末現在登録数	年内登録			19年内登録除外	19年末現在登録数
	新規	転入	計		
72	27	1	28	33	67

エ 新登録患者の年齢別・病型別分類 平成19年12月31日現在

病型 年齢	計	活動性肺結核		肺外結核	不明・その他	潜在性結核感染症	肺非結核性抗酸菌症
		感染性	非感染性				
計	27	21	2	3	0	1	0
0~4	0	0	0	0	0	0	0
5~9	0	0	0	0	0	0	0
10~14	1	0	0	0	0	1	0
15~19	0	0	0	0	0	0	0
20~29	1	1	0	0	0	0	0
30~39	1	1	0	0	0	0	0
40~49	3	3	0	0	0	0	0
50~59	3	2	1	0	0	0	0
60~69	4	3	0	1	0	0	0
70~	14	11	1	2	0	0	0

(4) 結核統計

結核死亡数・率、罹患数・率、有病数・率（平成19年12月31日現在）

市別		計	伊賀市	名張市
人口 (H19.10.1現在)		181,032	99,805	81,227
結核死亡	総数	2	1	1
	率 (10万対)	1.1	1.0	1.2
罹患	総数	26	13	13
	率 (10万対)	14.4	13.0	16.0
	感染性 (再掲)	21	11	10
	率 (10万対)	11.6	11.0	12.3
有病 (活動性)	総数	18	6	12
	率 (10万対)	9.9	6.0	14.8
	感染性 (再掲)	2	1	1
	率 (10万対)	1.1	1.0	1.2

(5) 結核対策特別促進事業

ア 目的

改正感染症法の円滑な運用と医療機関における結核対策の強化を図る。

イ 事業内容

(ア) マニュアル等の配布

「結核患者対応マニュアル」「様式集」「結核の接触者健康診断の手引き」を管内5病院に配布し、改正感染症法における主な変更点、結核管理等について周知を図った。

(イ) 意見交換会の実施

管内で、結核医療の中核を担う3病院の関係者と意見交換会を実施した。
結核患者発生時の対応について現状を確認し、医療機関と保健所の双方で改善策を検討し、結核対策の強化を図った。



331 健康づくりの推進

33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

主な取組内容

1. ますます進展する少子高齢社会において、質の高い健康文化を築き、多くの高齢者が生き生きと生活している「長寿地域伊賀」を目指します。そのために 県民、市、学校、医師会、企業等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行っていきま
2. 各種保健関係データを収集・分析した「みえの健康指標」の活用や健康に関する情報提供を進めていきます。
3. 市との協働により、食生活、たばこ、健康ウォーク、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて取り組み、健康づくり運動の輪を広げていきます。
4. 地域保健活動推進のため、専門職種の人材確保・資質向上を図ります。

1 健康づくり総合推進事業

伊賀保健福祉事務所では、ますます進展する少子高齢社会に向け、健康づくりに対する気運を高めることにより、高齢になっても多くの方がいきいきと現役で生活している「長寿地域・伊賀」を目指した。

(1) いがの国健康づくり検討会の開催

開催日	委員出席者数	内 容
平成19年7月12日	14名	・委員紹介 ・平成19年度健康づくり活動等事業計画について ・情報提供①健康指標、②三重県食育推進計画、③たばこアンケート
平成19年12月13日	11名	・平成19年度健康づくり研修会の企画・実施について ・情報提供 ①健康指標、②「美し国みえの食文化」、③年次報告書
平成20年3月6日	9名	・研修会実施について ・平成19年度活動報告について ・検討会のあり方について

(2) 検討会主催研修会の開催

日時	場 所	演 題	講 師	参加者数
平成20年1月18日	名張市保健センター会議室	・健やかに美しく ～メタボ予防～ ・笑いと健康	こもりクリニック 院長 古森俊輔 淑徳大学教授 橋元慶男	45名
平成20年3月6日	伊賀庁舎大会議室	・特定検診・保健指導について ・たばこ啓発	県健康福祉部生活保障室 主幹 増田 伸子 伊賀保健福祉事務所健康増進課	20名

2 保健師活動状況

(1) 管内保健師設置状況

平成20年4月1日現在

区分	市名	総数	保健福祉事務所	伊賀市	名張市
	設置人員				
		40	6	20	14

3 教育・研修

(1) 全国保健師長研修会

期日:平成19年8月29日～31日
場所:長崎県
参加者:県保健師 1人

(2) 東海北陸ブロック保健師等研修会

期日:平成19年9月11日～13日
場所:愛知県
参加者:県保健師 1名

(3) 地域保健看護管理者技術研修

期日:平成19年11月30日
場所:吉田山会館
参加者:県保健師 2名

(4) 保健師人材育成スキルアップ研修

期日:平成20年2月7日
場所:県職員研修センター
参加者:県保健師 1名

(5) 危機管理研修

期日:平成20年1月23日
場所:栄町庁舎
参加者:県保健師 2名

(6) 管内保健師研修会(年2回)

平成19年8月9日 総会・講演
「最近の公衆衛生情報及びこれからの展望」
平成20年2月27日 講演
「絵本を通じた心のはぐくみ」

33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 特定多数の県民が適正な食生活を営む力をつけるために給食施設指導を充実します。
2. 幼少の時から、バランスのとれた楽しい食生活を営む力を身につけ、自分の健康に意識を持った県民をつくるため、幼児期からの食育を推進します。
3. みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

1 健康食育推進事業

(1) 朝食欠食幼児ゼロ推進事業

幼児期の朝食欠食を防ぎ、幼児期からの健康的な食生活の実践を推進するため、地域リーダーへの研修や支援を実施しました。

研修会

開催日	開催場所	対象団体	人数	内容
平成19年10月4日	衛生教育室	食改協	25名	みえの食育 幼児期からの生活リズム
平成19年11月27日	ふれあい会館	木の芽会	40名	

健康教育支援 3団体が行う食育活動に対し、食生活指針やランチョンマット等、啓発資材を提供し、活動支援を行いました。

(2) 食事バランスガイド地域協働啓発事業

エネルギーの過剰摂取や栄養の偏りを防ぐための食事バランスガイドの活用を図るため、地域の市民団体等と協働し、県民への普及啓発を行いました。

リーダー研修会

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成19年6月15日	名張市保健センター	健康づくり保健委員	120名	メタリックシフトローム予防の食生活
平成19年9月6日	衛生教育室	食改協リーダー	25名	食事バランスガイドを活用した活動を

協働啓発活動

開催日	イベント名	対象者	人数	実施場所
平成19年6月10日	食育月間啓発	マックスハリュ中部(株) 地域活動栄養士会	約100名	マックスハリュ夏見店
平成19年10月7日	体育・健康フェスタ	名張市	約100名	名張市体育館
平成19年10月28日	健康まつり	伊賀市 地域栄養管理研究会	約300名	ウェルサンピア伊賀
平成20年2月24日	わいわいフェスタ	三重県厚生連 JAいがなんぶ	100名	JAいがほくぶ阿山支店

(3) 給食施設強化事業

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・職育の充実に向けた指導助言等を行いました。

ア 給食施設従事者研修会の開催

・開催日 平成20年2月26日(火)

・参加者数 82名

・開催場所 伊賀庁舎 7階 大会議室

・内容 楽しく食えることと栄養管理

講師 三重中京大学短期大学部教授 土井喜美子氏

給食施設における衛生管理

講師 津保健福祉事務所食の安全・安心監視課 主幹 日沖 雅人氏

イ 特定給食施設等巡回指導

平成20年3月31日

	巡回指導施設数	備考
特定給食施設	17	指定施設2を含む
一般給食施設	16	
計	33	

ウ 給食施設の把握等

私立学校、幼稚園、事業所等へ給食の実施について照会し、施設把握に努めるとともに、健康増進法の周知を図りました。

併せて、今年度から導入された給食システムに施設台帳を入力し整備しました。

(4) 人材育成・支援事業

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行いました。

ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行いました。

	種別	対象者	内容	回数
	養成講座	伊賀市・名張市	健康づくり・地区組織活動	3回
	役員研修	伊賀食改協	活動手帳の活用	1回
	活動研修	にんじんクラブ 木の芽会	親子の食育 食事バランスガイドの活用 低栄養予防 等	3回
	その他	伊賀食改協	自主研修への場所提供	10回

イ 専門職種への支援

	内容	実施回数
市職員	・地区組織養成・育成に関して ・授乳・離乳支援ガイドについて ・アンケート集計・学会発表支援 ・食育及び健康づくりについて 等	12回
地域活動栄養士	・研修への場の提供 ・年間事業への助言 ・啓発媒体等の提供	11回
その他	栄養管理や食育に関する相談に助言を行う。	4回

2 栄養施行事務事業

(1) 栄養表示等相談・指導

健康増進法第26条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第32条の2に基づく誇大表示に禁止に関する相談や指導・助言を行いました。

内容	対象者	件数
栄養表示指導	事業者	1件
栄養表示相談	事業者、県民	3件
虚偽誇大広告相談	県民	1件

(2) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施しました。

	個別指導延べ人数			集団指導延べ人数	
	栄養指導	(再掲) 病態別	(再掲) 訪問による	栄養指導	(再掲) 病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	2	0	0	0	0
20歳未満	0	0	0	0	0
20歳以上	12	9	0	1,241	0

3 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国が指定する地区住民の身体状況及び栄養摂取状況、生活習慣等の調査を実施しました。

- ・対象地区 名張市内 1地区
- ・対象世帯数 17世帯
- ・実施期間 平成19年11月中